

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

4-IV-8

4-IV-8

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	来訪者と地域住民との交流促進	
	節	IV.ホスピタリティの醸成			
		事業(施策)名	8 観光イベントにおける体験型コンテンツの充実	事業主体	佐渡市観光振興課
				関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市地域振興課、佐渡観光交流機構、佐渡連合商工会、佐渡を世界遺産にする会
事業実施期間	H28～R4				
事業概要	【事業目的】	○来訪者と地域住民との交流機会を設定し、佐渡ファンの獲得を図る。			
	【事業内容】	○観光イベントで来訪者が気軽に参加できる体験型のコンテンツ(民謡流しやワークショップ等)を充実させる。			
③0 事業計画と実績	【30年度計画】	●佐渡の国際観光イベント「アース・セレブレーション2018」開催に併せた自然体験と地域住民とが触れ合う体験プログラムを充実させる。			
	【30年度実績】	●アースセレブレーション期間中は「響く島。佐渡」をコンセプトとした様々な事業を展開した。体験プログラム数:10 参加者(延べ):316人			
課題・今後の取組	【課題】	■催行できなかった事業もあることから、よりニーズにあったプランを拡充することが必要である。			
	【今後の取組】	■アースセレブレーション、「佐渡の島銀河芸術祭」等の発信力のあるイベントと連動させ、佐渡の自然文化体験をより充実させる。			
事業評価	【事業の達成度】	◇当初計画どおり事業を実施したことからBとする。 [a ● b ● c]			
	【事業実施の効果】	[a ● b ● c]			
	【総合評価】	[A ● B ● C]			

a:進んでいる。高い。
b:概ね順調。概ね適切。
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。